

銃砲刀剣類所持等取締法第11条第6項に基づく猟銃等射撃指導員の許可の取消しに係る処分基準新旧対照表（案）

（改正部分は、下線部分である。）

旧	新
<p>処分基準</p> <p style="text-align: right;">令和2年1月10日作成</p>	<p>処分基準</p> <p style="text-align: right;">令和●年●月●日作成</p>
<p>法令名：銃砲刀剣類所持等取締法</p>	<p>法令名：銃砲刀剣類所持等取締法</p>
<p>根拠条項：第11条第6項</p>	<p>根拠条項：第11条第6項</p>
<p>処分の概要：<u>射撃指導員</u>の許可の取消し</p>	<p>処分の概要：<u>猟銃等射撃指導員</u>の許可の取消し</p>
<p>原権者（委任先）：福岡県公安委員会</p>	<p>原権者（委任先）：福岡県公安委員会</p>
<p>法令の定め：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第5号の2（許可）、<u>同</u>第11条第6項</p>	<p>法令の定め：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第5号の2（許可）、第11条第6項</p>
<p>処分基準：</p> <p>年少射撃資格者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第5号の2の規定による許可を受けた<u>射撃指導員</u>の監督に従わないで当該許可に係る空気銃を所持したときで、年少射撃資格者のした行為に伴う実害の発生、同種事案の再発のおそれ、社会的に非難されるべき点等が認められる場合に、許可を取り消すものとする。</p>	<p>処分基準：</p> <p>年少射撃資格者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第5号の2の規定による許可を受けた<u>猟銃等射撃指導員</u>の監督に従わないで当該許可に係る空気銃を所持したときで、年少射撃資格者のした行為に伴う実害の発生、同種事案の再発のおそれ、社会的に非難されるべき点等が認められる場合に、許可を取り消すものとする。</p>
<p>問合せ先：住所地を管轄する警察署生活安全（生活安全刑事）課又は警察本部生活保安課 092-641-4141、内 3177</p>	<p>問合せ先：住所地を管轄する警察署生活安全（生活安全刑事）課又は警察本部生活保安課 092-641-4141、内 3177</p>
<p>備考：</p>	<p>備考：</p>